

OS-7 「人と環境にみる高次元のデータフローの生成と解析」招待講演
Invited talk on OS-7 “Synthesis and Analysis of Massive Data Flow”

3N2-OS-7-5

Web 情報サービスのアクセスログ解析の近未来 Near-future of Access Log Analyses for Web Information Services

清田 陽司^{*1}
Yoji Kiyota

^{*1} 株式会社ネクスト リッテル研究所
Littel Laboratory, NEXT Co., Ltd.

概要

HTML5 規格の浸透やスマートフォンやタブレットなどの新たなデバイスの普及は、Web 情報サービスにおけるアクセスログ解析のあり方にも大きな影響を与えている。現在はページ閲覧ログが主な解析対象であるが、より細かなユーザインタフェース上の操作に関するログデータも取得できるようになってきている。本発表では、このようなきめ細かなログデータの活用可能性を提示するとともに、Web 情報サービス利用者のプライバシーに配慮しつつ新たな価値を生み出していくための方法について論じる。

講演者略歴

自然言語処理アプリケーションおよび情報検索技術の研究者。利用者の情報リテラシーを高めるための技術に興味を持ち、Web 情報と図書館情報の融合、大規模なユーザ行動データを利用した情報レコメンデーションなどのテーマに取り組んでいる。2007 年 産学連携ベンチャー 株式会社リッテルの起業に関わり、国立国会図書館リサーチ・ナビ<http://rnavi.ndl.go.jp/>などのシステム開発に携わる。2011 年 不動産情報ポータル HOME'S を運営する株式会社ネクストに設立されたリッテル研究所の所長に着任。1975 年 福岡県生まれ、1998 年 京都大学工学部卒、2004 年 京都大学大学院情報学研究科博士課程修了。2004 年から 2012 年まで東京大学情報基盤センター助手・助教・特任講師。博士(情報学)。

連絡先: 清田陽司, 株式会社ネクスト 技術基盤本部 リッテル研究所, 東京都港区港南 2-3-13 品川フロントビル, 03-5783-3689, 03-5783-3738, KiyotaYoji@next-group.jp